



東海マススクリーニング推進協会(TOMAS)主催

# 第2回市民公開講座

## 拡大新生児マススクリーニング検査の 岐阜県内実施に向けて

新生児マススクリーニング検査は1977年から全国で行われ、対象疾患も当初の6疾患から現在では20疾患まで増えています。

さらに新たな治療法の進歩により、新生児期に疾患が見つかることで治療が可能になる難病も増えてきています。そのため国内の一部では有料で対象疾患を追加した拡大新生児マススクリーニング検査がすでに始まっています。

本市民講座では、令和3年度より岐阜県で開始予定の拡大新生児マススクリーニング検査について、広くその意義を知っていただくために企画しました。

2月21日(日) 13:00~16:30

WEB開催 **参加費無料** (運営: インターグループ)

事前登録が必要です 登録期間: 1月5日~2月17日

[https://intergroup.zoom.us/webinar/register/WN\\_O9f5fxiBQqSer1OJi1vouA](https://intergroup.zoom.us/webinar/register/WN_O9f5fxiBQqSer1OJi1vouA)



### プログラム

13:00 開会の挨拶 TOMAS理事長 下澤 伸行 先生

13:10 **教育講演 1** [座長] 長森こどもクリニック院長(TOMAS 副理事長) 折居 建治 先生

講演

「岐阜県における新生児マススクリーニングの現状と対象疾患拡大検査の実施に向けて」

岐阜大学科学研究基盤センターゲノム研究分野教授(TOMAS理事長) 下澤 伸行 先生

14:00 **特別講演** [共催] サノフィ株式会社 [座長] 岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学 講師 川本 典生 先生

「日常一般的な症状から発見される小児の難病について」

岐阜大学医学教育開発研究センター 教授 鈴木 康之 先生

15:10 **教育講演 2** [座長] 岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学 准教授(TOMAS理事) 大西 秀典 先生

講演

「原発性免疫不全症の新生児スクリーニング -3年間の実績と今後の課題-」

大垣市民病院小児科 医長 小島 大英 先生

15:45 **教育講演 3** [座長] 岐阜大学科学研究基盤センターゲノム研究分野 教授(TOMAS理事長) 下澤 伸行 先生

講演

「愛知県での新たなスクリーニングの現状」

藤田医科大学小児科 教授 伊藤 哲哉 先生

16:20 閉会の挨拶 TOMAS副理事長 折居 建治 先生